



# 都とみちのくをむすぶ

とうさんどう

## 東山道

人とモノが行き交った  
古代のメインストリートをゆく



歴史への  
しどない

ぶらり  
散策

歴史への  
いざない

# 都とみちのくを むすぶ東山道



長者ヶ平官衙遺跡（那須烏山市・さくら市：那須烏山市教育委員会提供）



下野国庁 復元模型（栃木市教育委員会提供）

大宝元（七〇二）年に大宝律令が制定されると、都と地方を緊密にむすぶ「官道」が整備されました。東山道は七つあった官道のうちのひとつで、現在の滋賀県から岐阜・長野・群馬・栃木の各県を通り抜け、宮城県が多賀城からは岩手と秋田両県の二手に分かれた、当時の日本で最も長い道でした。

官道には原則として、三十里（約十六キロメートル）ごとに「駅家」と呼ばれる施設が造られました。栃木県内には、七つの駅家があったとされています。近年の発掘調査や研究成果などから、少しずつ東山道の姿がわかるようになりました。当時の東山道は中央集権的支配を確立するために整備され、軍事的あるいは経済基盤の確保に大きな役割を果たしました。さらに東山道を経由して、都からの文化や大陸からの技術ももたらされました。

都と地方をむすぶ大きな道がもたらした様々な足跡を、わたしたちは今に伝わる文化財から見つけることができるでしょう。



那須郡衙正倉出土瓦（那珂川町教育委員会提供）



東山道跡（杉村遺跡：宇都宮市）南(写真手前)から北にかけて白線で示したのが東山道跡。現在は「インターパーク宇都宮南」という商業施設として整備されている







# ぶらり 散策

## 東山道近辺に残る 古代の痕跡を探して

P 駐車場 H トイレ M マップコード



P X H X M 39 151 524

国指定  
史跡 宇都宮市茂原町  
上三川町上神主

かみこうぬし もばらかんが

### 上神主・茂原官衙遺跡

7世紀後半から9世紀にかけて営まれた古代下野国の河内郡役所跡と考えられる。遺跡の南東部には、周辺の調査から東山道が通っていたことが考えられる。



P X H X M 39 244 593

宇都宮市インターパーク6丁目

ことひらづか

### 琴平塚古墳

5世紀末から6世紀初め頃に造られた前方後円墳。その脇を東山道が通り抜けていた。現在公園として整備され、近隣の古墳で出土した実物の箱式石棺（はこしきせっかん）を見ることができる。



P X H X M 222 578 563

那珂川町健武

たけぶやま

### 健武山神社

大同元（806）年創建と伝えられ、産金の神様を祀っている。鎮守の森に包まれた本殿の屋根に陽の光が当たると、黄金色に輝いて見える。

## 栃木県内の出来事

（国内の主な出来事）

年代

### 7世紀

大化の改新（乙巳の変:いっしのへん）がはじまる（645年）

那須国が下毛野国に編入され「那須評（郡）」となる

壬申の乱がおきる（672年）

この頃、下野薬師寺が創建される

藤原京ができる（694年）

那須国造直韋提が死去（700年）

### 8世紀

大宝律令施行（701年）

平城京へ遷都（710年）

この頃、各地で役所が整備されはじめる  
（那須官衙遺跡、上神主・茂原官衙遺跡）

国名が「下毛野国」から「下野国」になる

那須国造碑建立される

この頃、東山道が整備される  
この頃、下野国庁ができる

国分寺（僧寺・尼寺）建立の詔（741年）  
下野国分寺、下野国分尼寺が創建される

勝道上人が男体山を登頂した後、  
日光山を開いたとされる（766年）

道鏡が造下野薬師寺別当に任じられ配流される（770年）

平安京へ遷都（794年）

坂上田村麻呂、征夷大將軍に任命される（797年）

### 9世紀

円仁が遣唐使の一員として入唐。  
仏教を学ぶ（838年、847年帰国）

### 10世紀

平将門、下野国庁を襲撃（939年）  
藤原秀郷と平貞盛が平将門を破る（940年）



## 下野国庁跡資料館

【所在】栃木市田村町300  
 【問】0282-27-8900 【開】9時半～16時半  
 【休】月、火、(祝休日の場合は開館、翌日休館)  
 年末年始(12月25日～1月7日) 【料金】無  
 料 【駐車場】あり



## さくら市ミュージアム — 荒井寛方記念館 —

【所在】さくら市氏家1297  
 【問】028-682-7123 【開】9時～17時(入館は  
 16時半まで) 【休】月(祝休日は開館) 祝休翌日  
 (土日の場合は開館) 第3火曜日、展示替え期間、  
 年末年始(12/29～1/3) 【料金】一般300円(210  
 円) 高校、大学生200円(140円) 小、中学生100円  
 (70円) ※( )は20名以上の団体料金 【駐車場】あり



## とびやま歴史体験館 [飛山城史跡公園]

【所在】宇都宮市竹下町380-1  
 【問】028-667-9400 【開】(4～10月) 9時  
 ～17時 (入館は16時半まで) (11～3月) 9  
 時～16時半 (入館は16時まで) 【休】月(祝  
 休日は開館) 祝休翌日 (土日の場合は開館)  
 年末年始 【料金】無料 (体験メニューは別途  
 料金あり) 【駐車場】あり



## 下野薬師寺歴史館

【所在】下野市薬師寺1636  
 【問】0285-47-3121 【開】9時～17時(入  
 館は16時半まで) 【休】月(祝休日は開館)  
 第3火曜日、祝休翌日(土日の場合は開館) 年  
 末年始 【料金】無料 【駐車場】あり



## 下野市立しもつけ風土記の丘資料館

【所在】下野市国分寺993  
 【問】0285-44-5049 【開】9時半～17時(入  
 館は16時半まで) 【休】月(祝休日は開館)  
 第3火曜日、祝休翌日(土日の場合は開館) 年  
 末年始, 【料金】無料 【駐車場】あり

那珂川町なす風土記の丘資料館  
大田原市なす風土記の丘湯津上資料館

【所在(那珂川町)】那珂川町小川3789  
 【問】0287-96-3366  
 【所在(大田原市)】大田原市湯津上192  
 【問】0287-98-3322 【開】9時半～17時(入  
 館は16時半まで) 【休】月(祝日の場合は開館)  
 祝休翌日(土日の場合は開館) 年末年始(12月  
 29日～1月3日)、臨時休館日あり 【料金】一  
 般100円(80円) 学生50円(40円) ※( )  
 は20名以上の団体料金 【駐車場】あり



## 那須のゆりがね ～ 産金と歌枕 ～

那須地方で金が産出されていたことはあ  
 まり知られていません。天平19(747)年、  
 那須地方から金が産出されたことが朝廷  
 に報告され、大仏建立にも使われました。  
 そして承和2(835)年には、採金地に  
 鎮座する武茂神(健武山神社)に高い位  
 が授けられたことが『続日本後紀』に記  
 されています。また那須の産金は、和歌  
 の歌枕「那須のゆりがね」(土砂にまじっ

ている砂金を水中で揺すって選び分けるこ  
 と)として詠まれていました。鎌倉時代の  
 はじめ、後嵯峨天皇の皇子宗尊親王は、  
 恋のままならなさを砂金の収集方法とか  
 けて詠んでいます。

あふ事は 那須のゆり金いつまでか  
 砕けて恋に沈み果つべき(ゆり板の底に  
 沈む砂金のように、この恋も沈んだままに  
 なるのだろうか)



砂金 武茂(むも)川より採集  
 (那珂川町なす風土記の丘資料館提供)

【表紙写真：左上から】村檜神社本殿（部分）／三轟山／下野薬師寺創建期瓦／飛山城跡出土墨書土器（県指定）／下野薬師寺跡（復元回廊）

## 「とちぎいにしえの回廊」とは

古くから自然と人間とのかかわりを通じて、人びとの生活の中から生まれ、大切に守り伝えられてきた文化財。「とちぎいにしえの回廊」は、栃木県内に残る貴重な文化財を新しい視点で紹介することで、文化財という「宝」を知ってもらい、また新たな魅力を発見してもらうプロジェクトです。

「とちぎいにしえの回廊」では、7つのテーマ（川と古墳、<sup>とうさんどう</sup>東山道、中世武士団、日光への道、近代化遺産、おくのほそ道、くらしと水）を設けました。本パンフレットは2番目「東山道」をテーマとしたルートマップです。

また「とちぎいにしえの回廊」専用WEBサイトを開設しました。こちらでは県内の文化財やお祭り・伝統行事の開催情報などを随時提供しています。ぜひチェックしてみてください。



<https://www.inishie.tochigi.jp>

### 関係連絡先一覧

栃木県教育委員会事務局文化財課  
☎028-623-3424

栃木市教育委員会事務局文化課  
☎0282-21-2497

下野市教育委員会事務局文化財課  
☎0285-32-6105

宇都宮市教育委員会事務局文化課  
☎028-632-2768

さくら市教育委員会事務局生涯学習課  
☎028-686-6621

大田原市教育委員会事務局文化振興課  
☎0287-98-3768

上三川町教育委員会事務局生涯学習課  
☎0285-56-9159

那珂川町教育委員会事務局生涯学習課  
（那珂川町なす風土記の丘資料館）  
☎0287-96-3366

那須町教育委員会事務局生涯学習課  
☎0287-72-6565

### 写真提供・協力者（敬称略）

宇都宮市教育委員会／笠石神社／さくら市ミュージアム 一荒井寛方記念館—  
／佐野市教育委員会／（一社）下野市観光協会／栃木市教育委員会／那珂川町教育委員会／那須烏山市教育委員会

発行

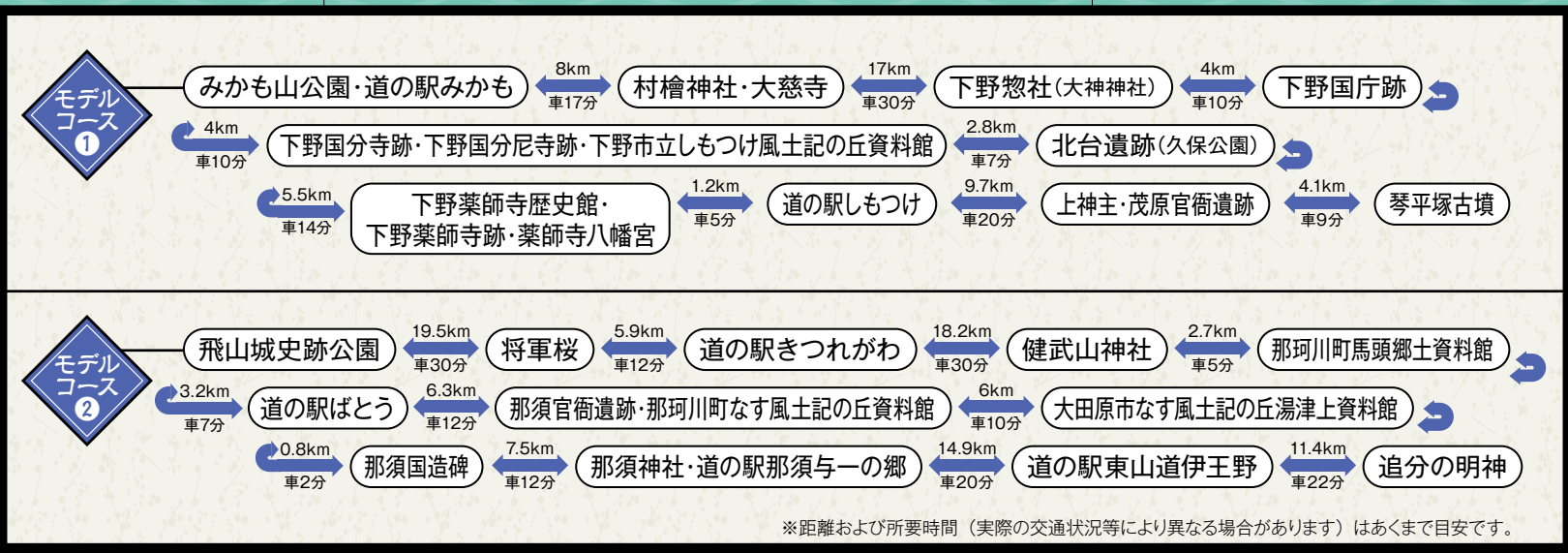
栃木県教育委員会事務局文化財課

〒320-8501 栃木県宇都宮市埴田 1-1-20





推定東山道



凡例

- 国指定・登録
- 県指定
- 市町指定
- 道の駅
- 文化施設

推定東山道

どちぎ  
いにしへの  
回廊  
式

都とみちのくを  
むすぶ東山道



文化財を見るための注意

- ここに掲載した文化財は、非公開のものや期間を限って公開されるもの、個人が所有するものがあります。見学可能か事前に確認しましょう。
- 見学をする際は安全に十分注意しましょう。法律で禁じられている場所への立ち入りはできません。
- 文化財の所有者・管理者、近隣の方や他の見学者の迷惑とならないよう見学しましょう。
- 文化財やその周辺を汚したり、傷つけたりしないようにしましょう。
- 文化財の中やその周辺では、火気は使用せず、ゴミは必ず持ち帰りましょう。
- このマップで取り上げている文化財の名称は通称を掲載しているものもあり、正式な文化財指定名称と必ずしも一致しません。

